

一般社団法人 日本建設機械工業会 会長記者会見

2019(平成31)年2月26日

会長 大橋 徹二

会長記者会見 次第

●記者会見

- | | | |
|---------|------------------|-------------|
| 1. 開 会 | : 渡辺広報部会長 | 11:00 |
| 2. 報 告 | : 大橋会長 | 11:02~11:30 |
| | ・建設機械需要予測(出荷ベース) | |
| 3. 質疑応答 | | 11:30~11:55 |
| 4. 閉 会 | : 渡辺広報部会長 | 11:55 |

●記者懇親会

| | | |
|-----|-------------|-----------|
| 時 間 | : | 17:30~ |
| 会 場 | : 機械振興会館 2階 | 建機工 本部会議室 |

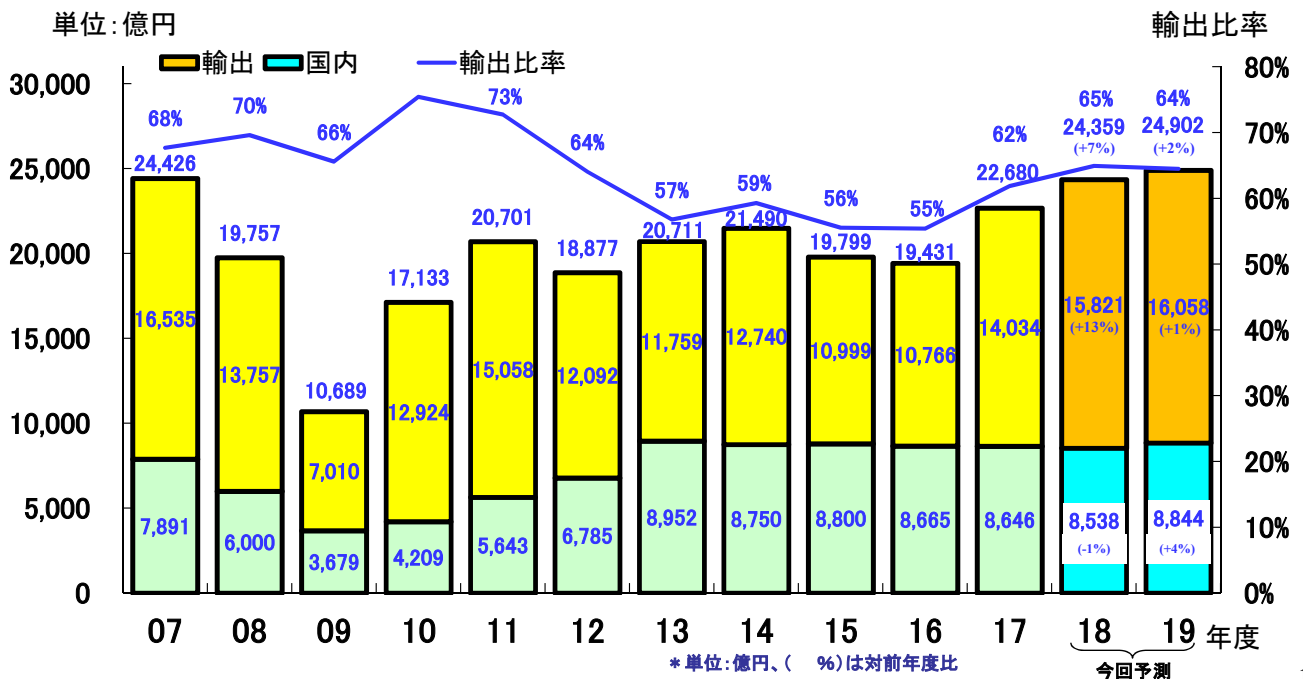
●次回(予定) : 2019年8月28日(水)

需要予測1: 本体出荷金額(年度ベース)



建設機械本体出荷金額の推移(年度)

18年度、19年度は過去最高水準。



1

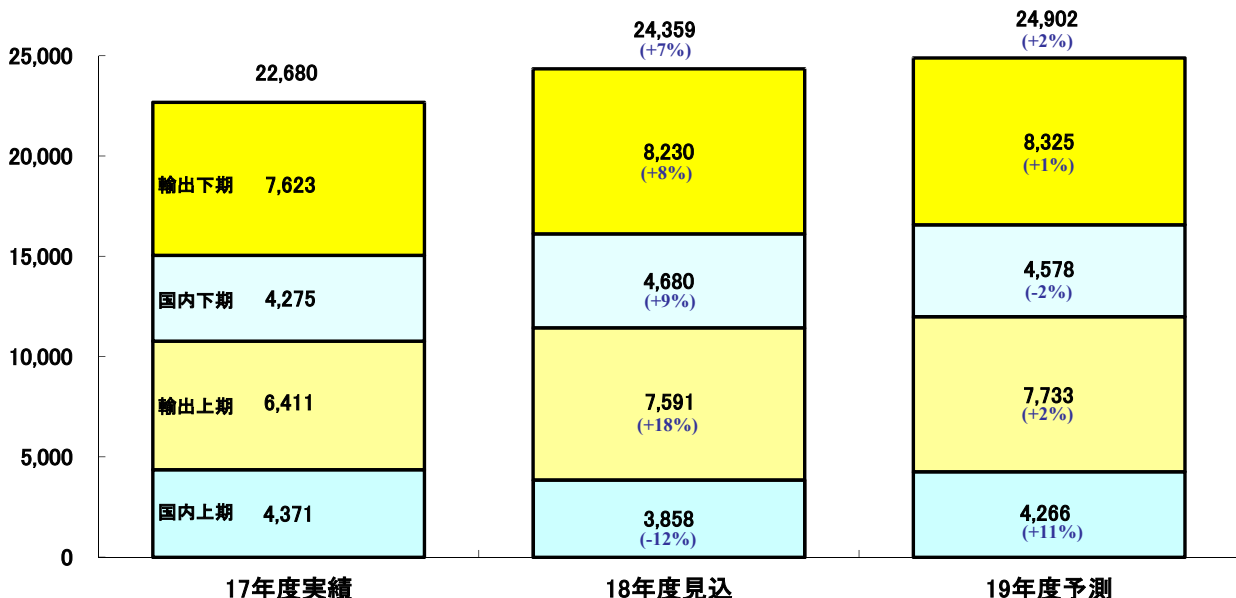
需要予測2: 本体出荷金額(半期比較)



建設機械本体出荷金額(半期比較)

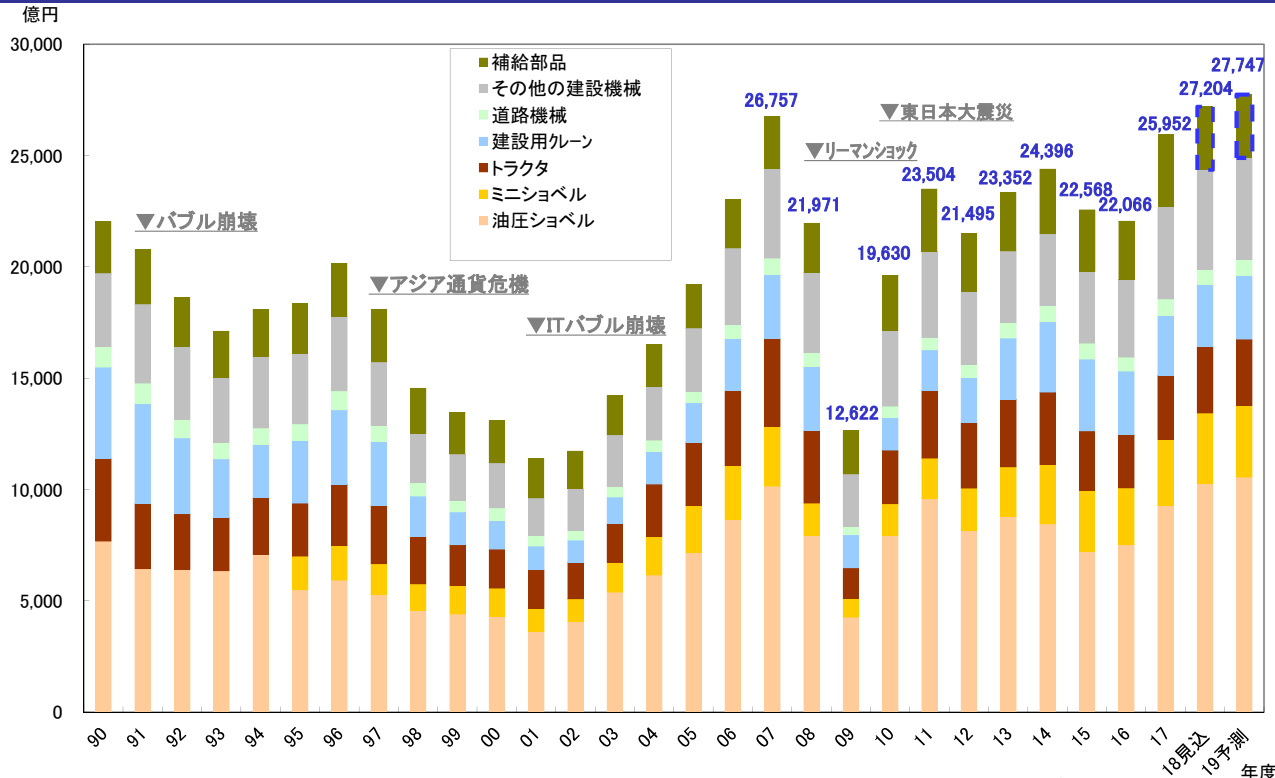
18年度国内は反動減・輸出は増加。19年度は国内・輸出共に堅調。

単位: 億円



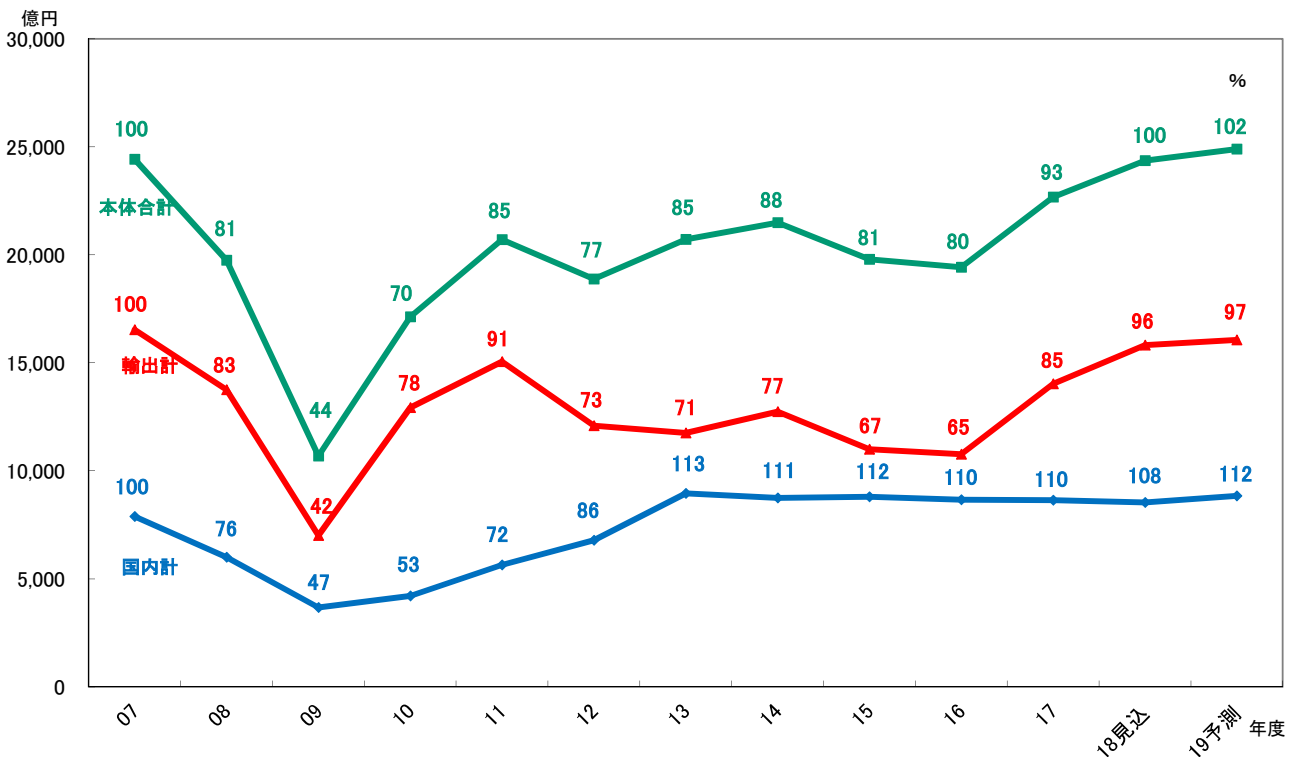
2

建設機械機種別出荷金額の推移



* 10機種（油圧ショベル、ミニショベル、トラクタ、建設用クレーン、道路機械、コンクリート機械、トンネル機械、基礎機械、油圧ブレーカ圧砕機、その他建設機械）の出荷金額ベース。ただし、補給部品の18年見込および19年予測については、過去5年間の平均額(2,845億円)とする。
出典：建機工自主統計

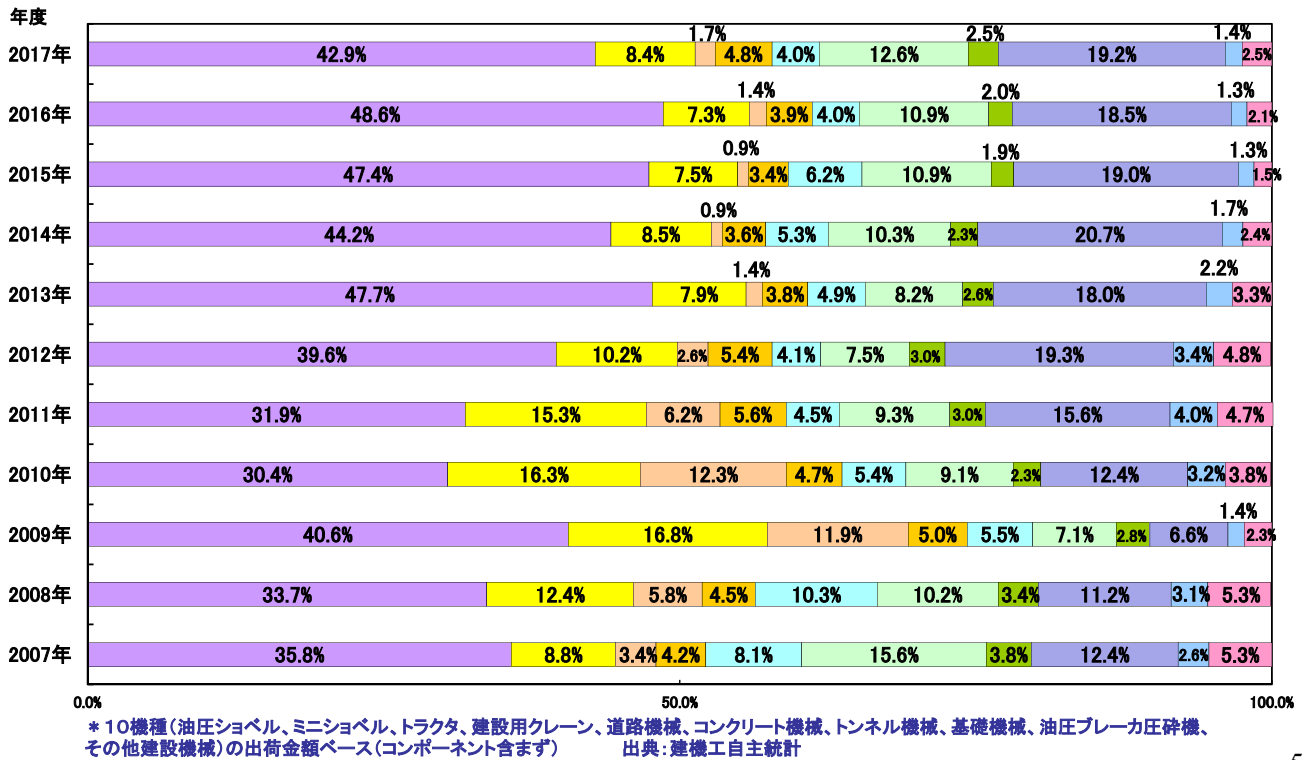
建設機械出荷金額推移：2007～2019年（年度）



* 10機種（油圧ショベル、ミニショベル、トラクタ、建設用クレーン、道路機械、コンクリート機械、トンネル機械、基礎機械、油圧ブレーカ圧砕機、その他建設機械）の指数（2007年出荷金額を100とする）
出典：建機工自主統計

仕向先別出荷金額推移(構成比):2007~2017年度(参考)

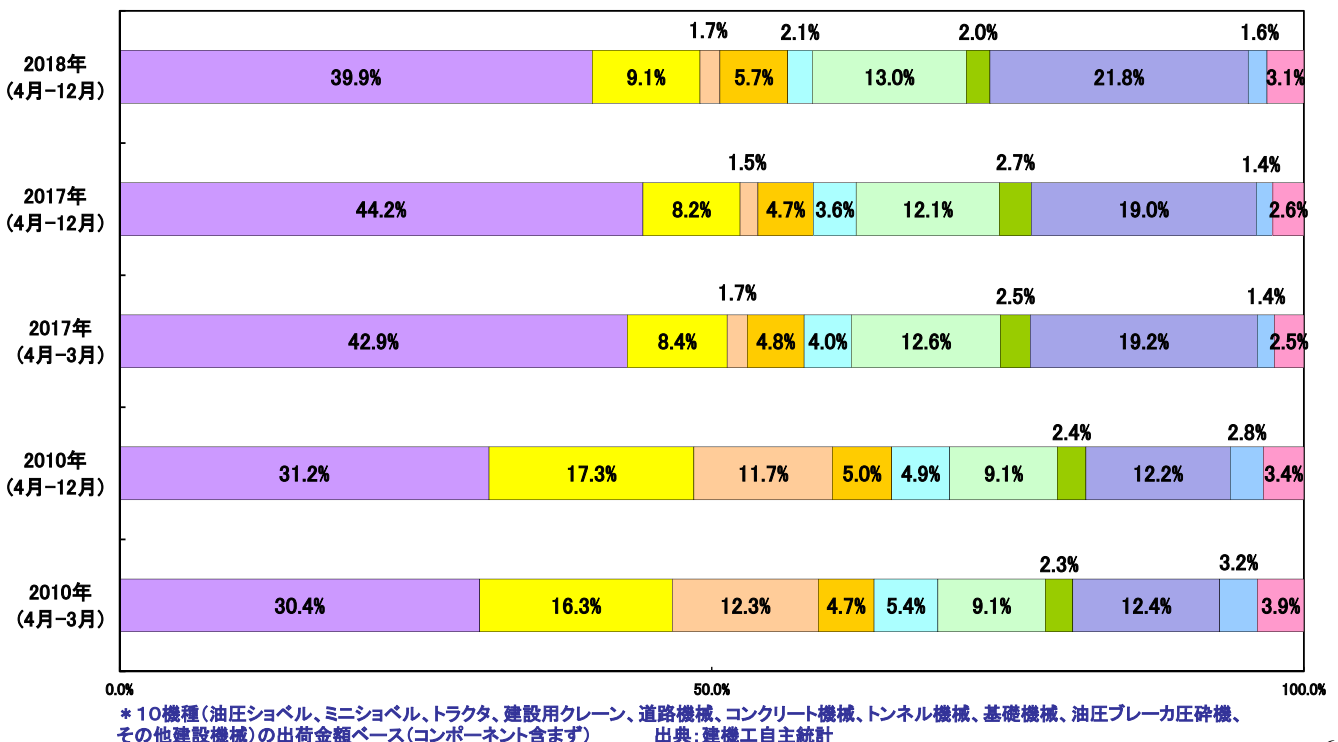
■国内 ■アジア(中国除く) ■中国 ■オセアニア ■中近東(含エジプト) ■欧州 ■アフリカ ■北米 ■中南米 ■CISその他東欧



5

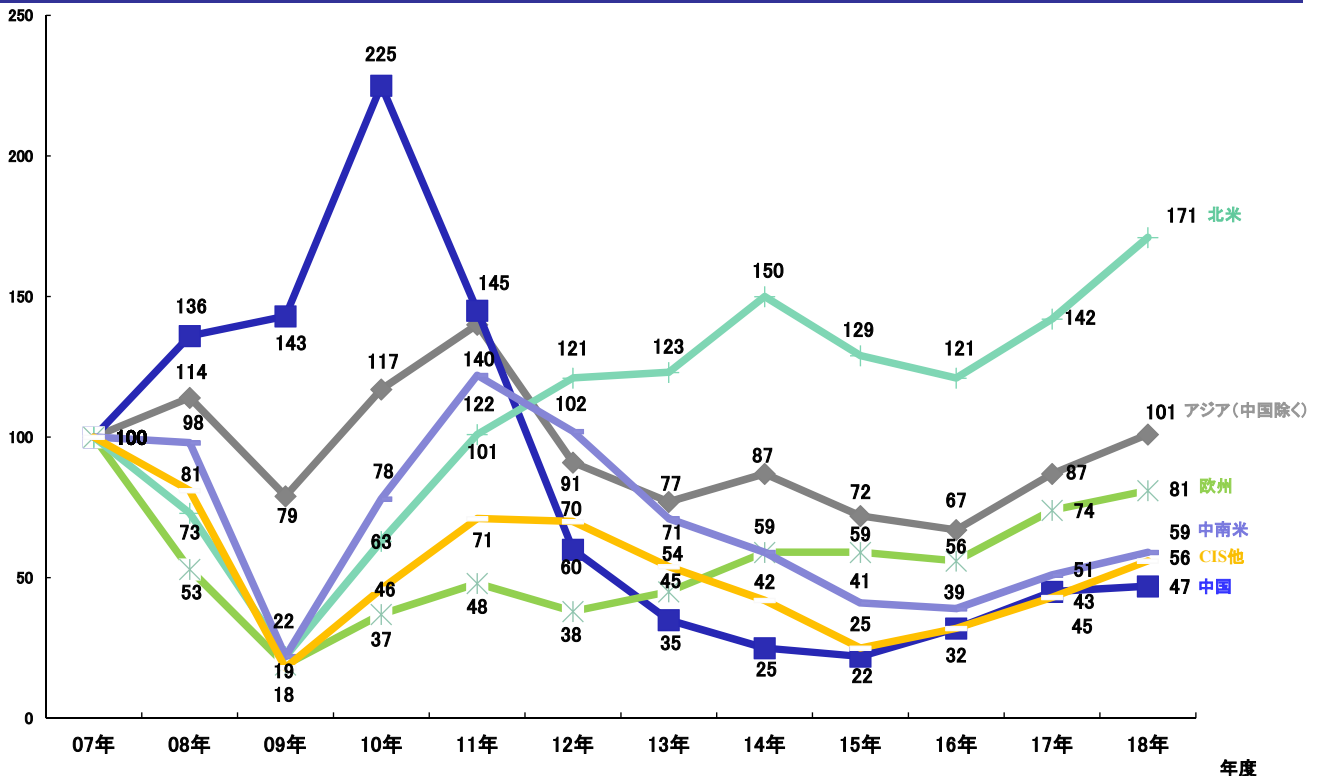
仕向先別出荷金額推移(構成比)

■国内 ■アジア(中国除く) ■中国 ■オセアニア ■中近東(含エジプト) ■欧州 ■アフリカ ■北米 ■中南米 ■CISその他東欧



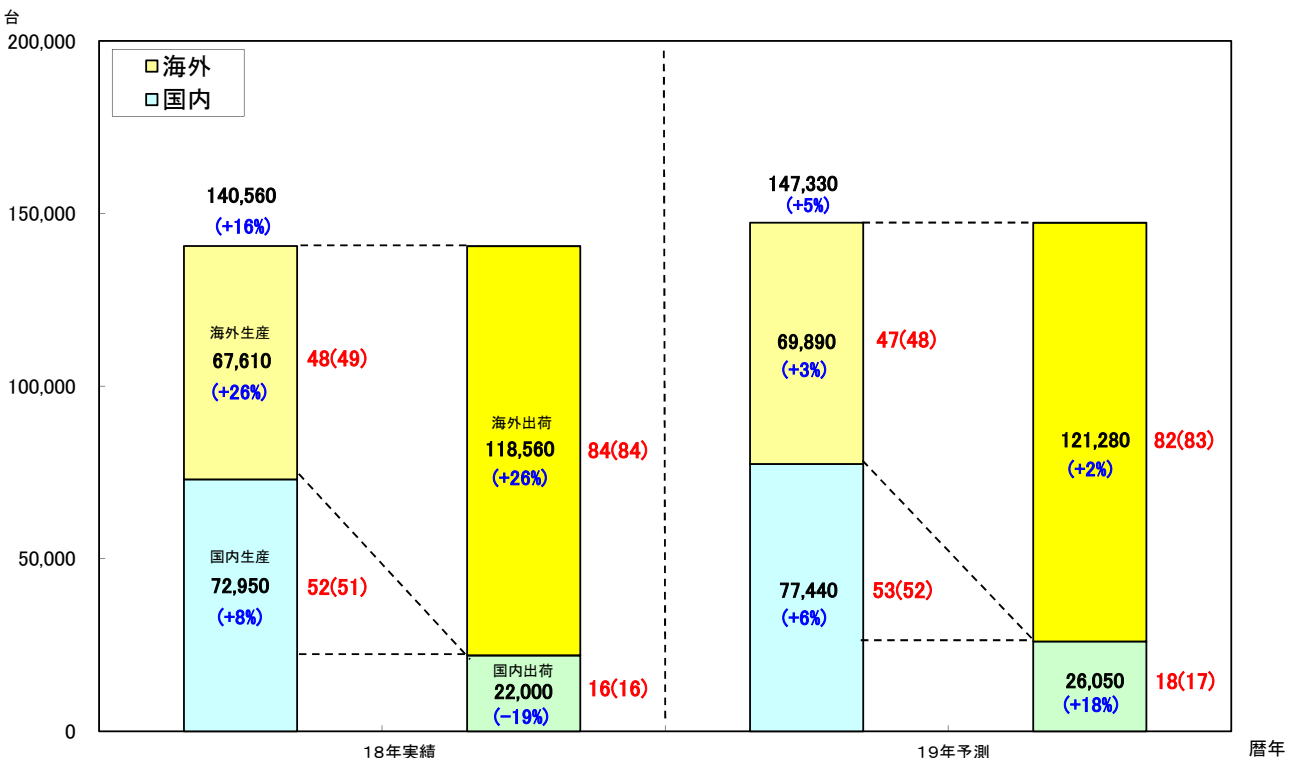
6

仕向先別出荷金額推移(2007年度を100とする指数)

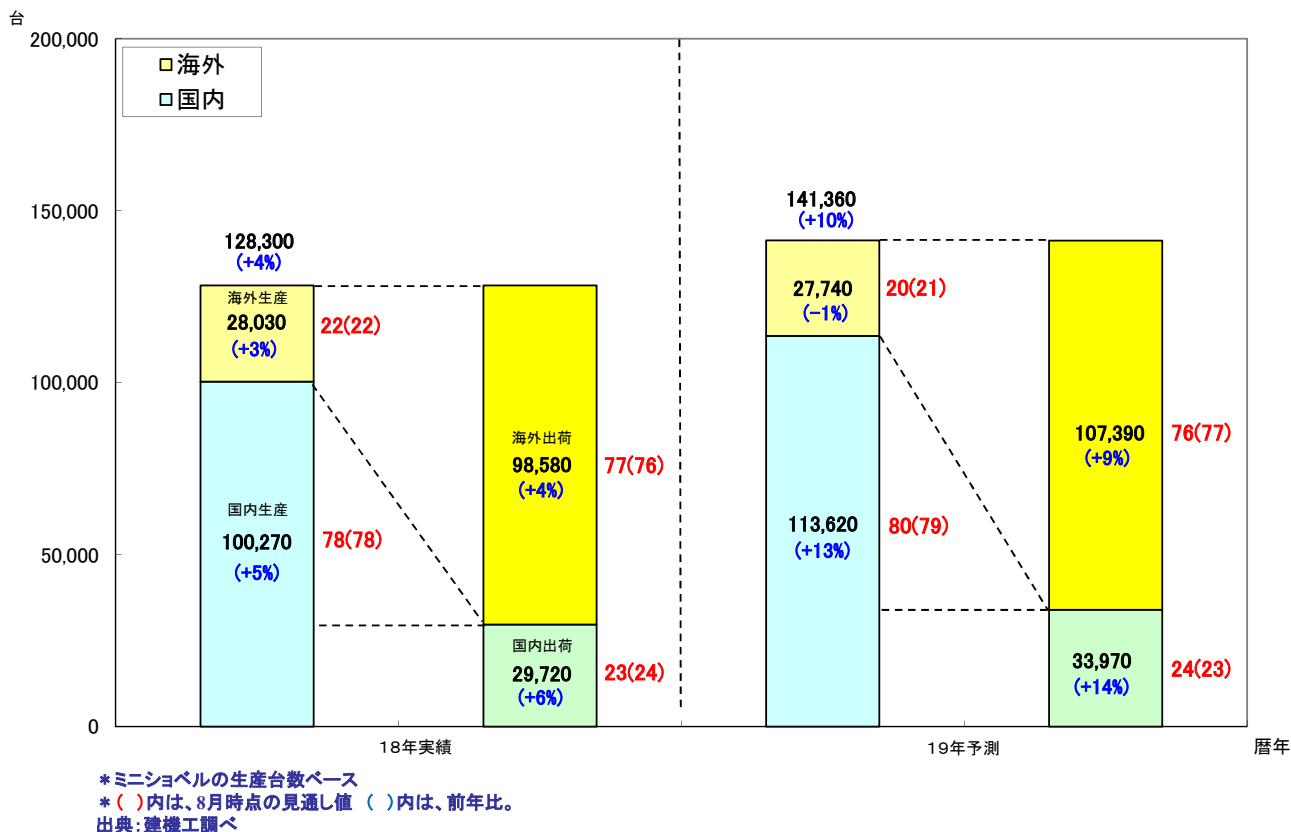


* 10機種(油圧ショベル、ミニショベル、トラクタ、建設用クレーン、道路機械、コンクリート機械、トンネル機械、基礎機械、油圧プレカ圧碎機、その他建設機械)の出荷金額の指数(2007年出荷金額を100とする)
 注)2018年度は4~12月の仕向け先実績より予測 出典:建機工自主統計

国内メーカーの生産・出荷見通し(油圧ショベル)



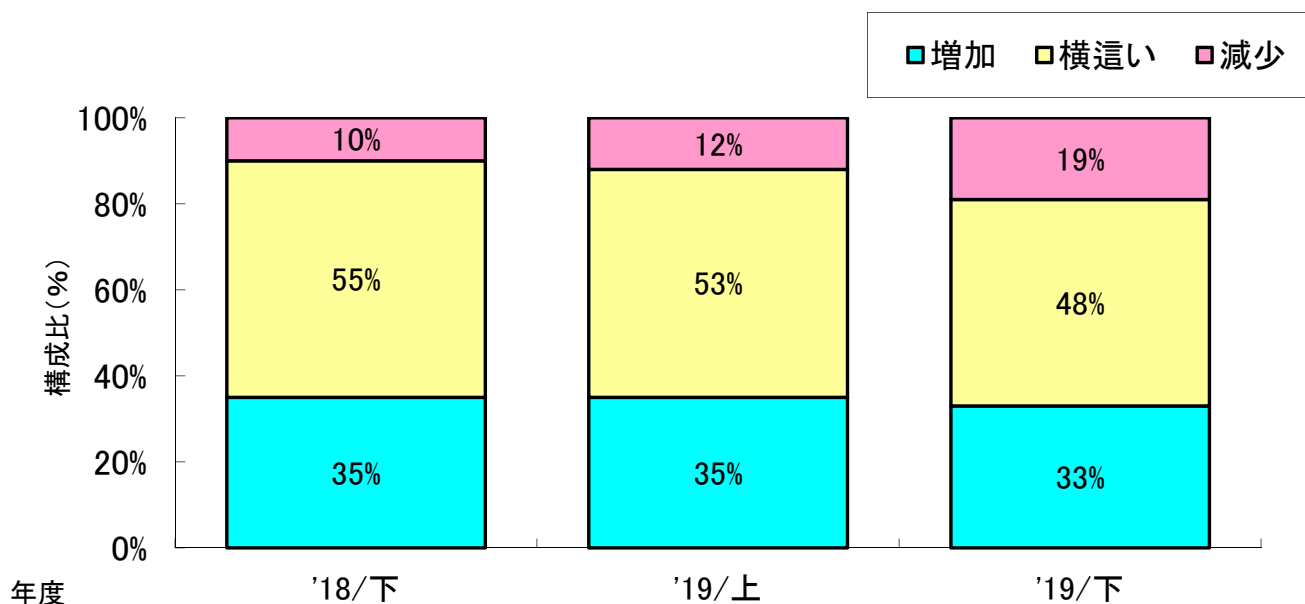
* 油圧ショベルの生産台数ベース
 * ()内は、8月時点の見通し値 ()内は、前年比。
 出典:建機工調べ



国内需要予測の背景1 (会員の見方)

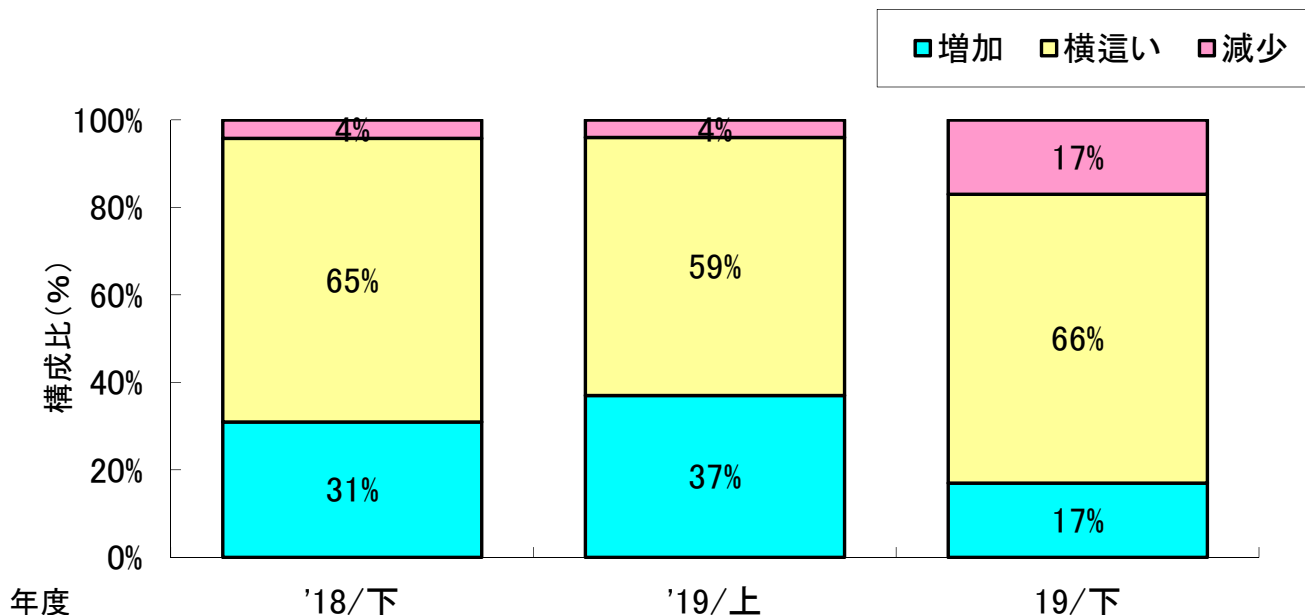
公共投資

横這いが大勢を占めるも、19年度下期にかけて減少の見方が増える。



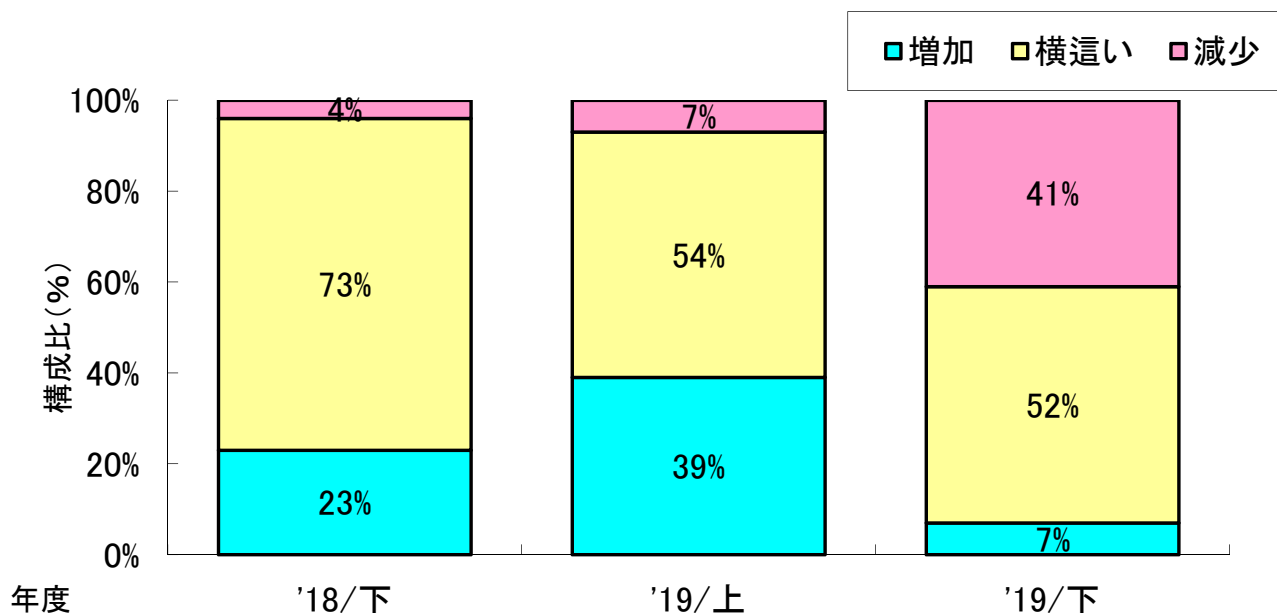
民間設備投資

横這いが大勢を占めるも、19年度下期は減少の見方が増える。



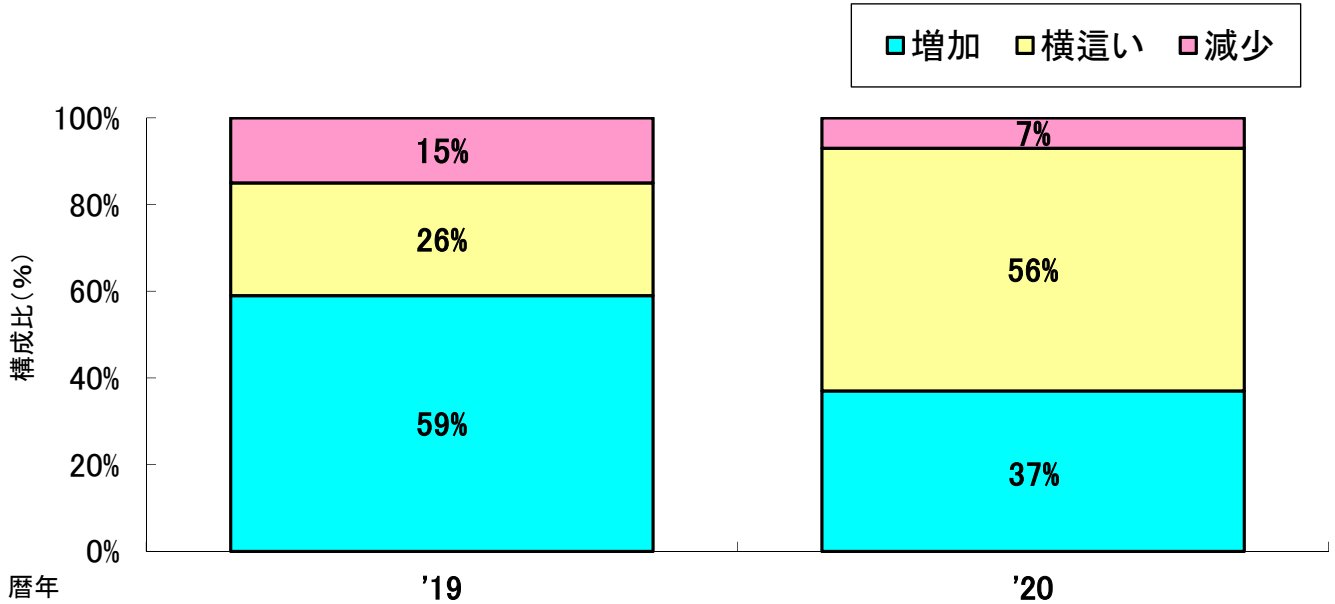
住宅投資

19年度上期は増加の見方が増えるが、下期は減少の見方が増える。



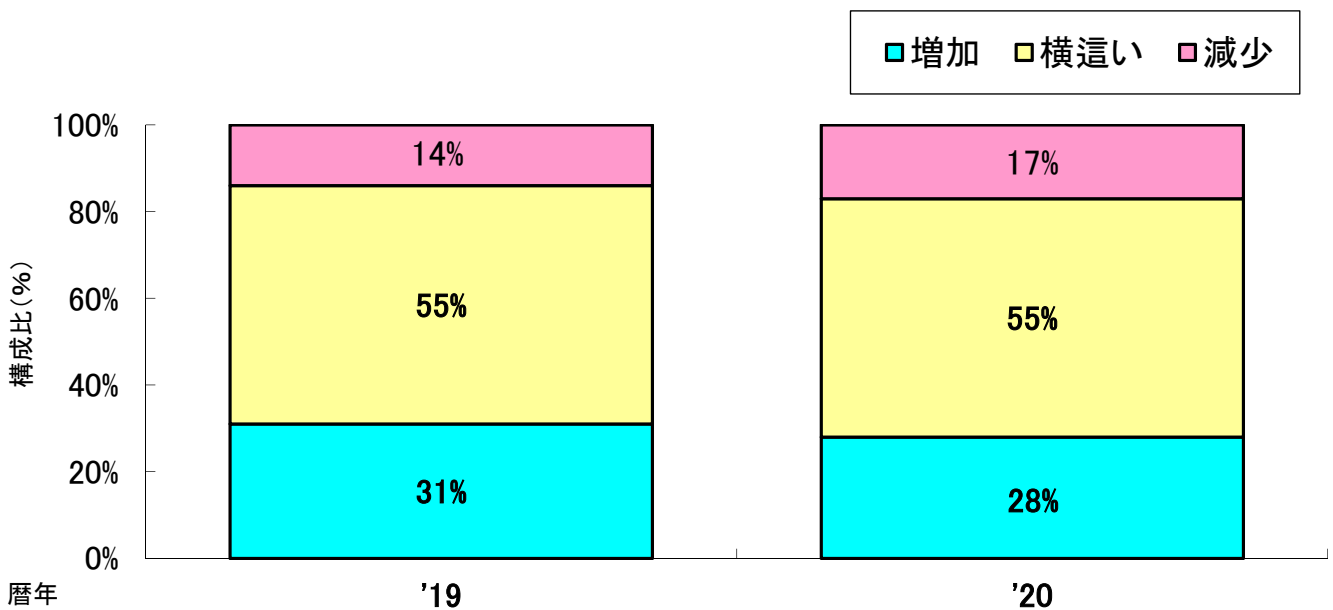
北米市場の動向

19年は増加が大勢を占めるが、20年は横這いの見方が増える。



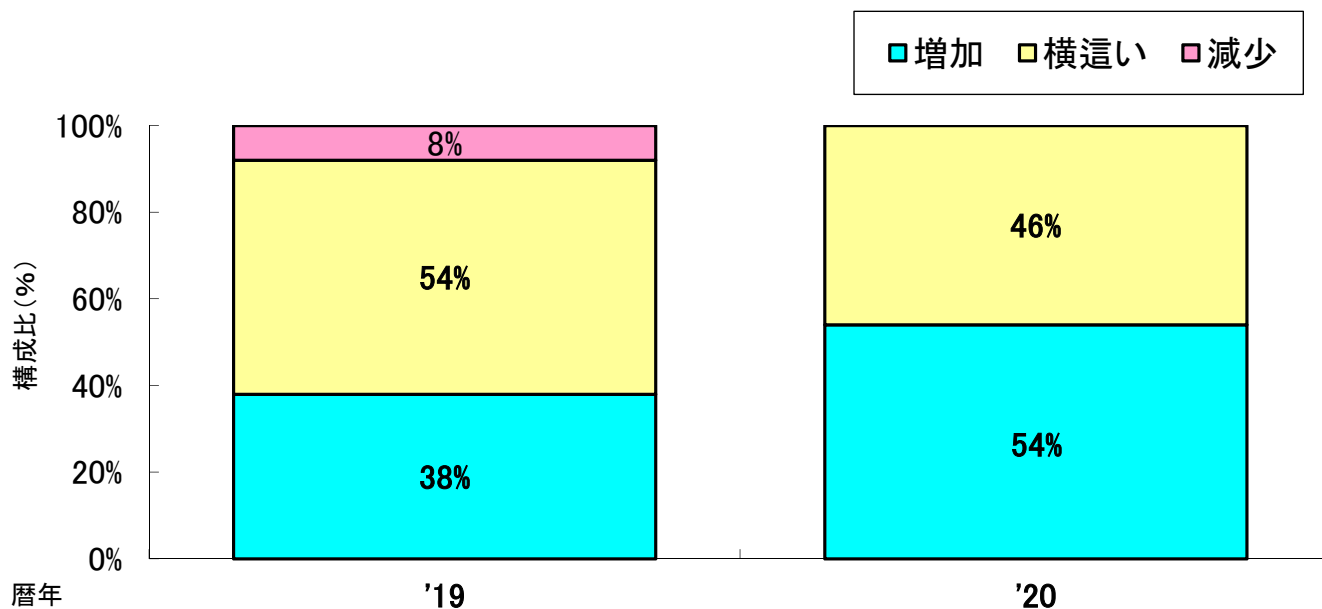
欧州市場の動向

19年、20年共に横這いが大勢を占める。



中国を除くアジア市場の動向(含むオセアニア)

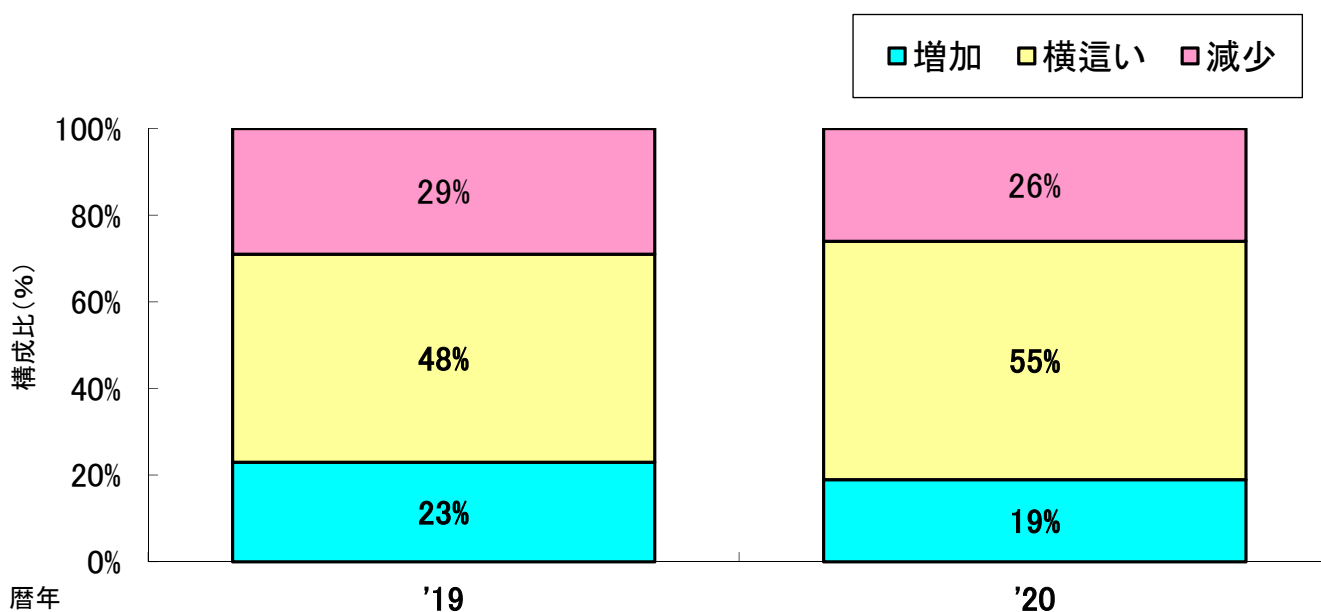
19年は横這いが大勢を占める。20年は増加が大勢を占める。



15

中国市場の動向

19年、20年共に横這いが大勢を占めるも、減少の見方が増加より多い。



16